

予防安全性試験

(JARI-ARV

拡張現実実験車)



- 実走行が可能なドライビングシミュレータに相当する実験車両
- AR(拡張現実)により危険場面等をリアルに再現
- ドライバ特性やヒューマンエラー分析の予防安全研究

※ ARV: Augmented Reality Vehicle



JARI模擬市街路での実走行実験が可能



大型液晶ディスプレイに表示される運転席前方風景

JARI-ARV (Augmented Reality Vehicle)



長所：
・走行条件設定の自由度
・ゼロリスク



長所：
・実走行時のデータ取得



JARI-ARV



- ・リアルな危険シナリオ再現
- ・実走行時の運転データ取得

ヒューマンエラーによる事故発生メカニズムを分析して、対策方法を検討

JARI-ARV活用事例

- ◆ 事故発生メカニズム研究
危険場面再現による運転者特性の把握（ヒューマンエラー分析）
- ◆ 予防安全システムの開発支援
運転支援機能（警報など）の有効性評価
- ◆ 安全運転教育
交通事故疑似体験による安全運転教育ツール

主なスペック

仕様項目		詳細		備考
実験車両	タイプ	ステーションワゴン(2500cc)		
表示装置	搭載ディスプレイおよびカメラ	ディスプレイ	42インチLCD×3	
		カメラ	HDカメラ×3	
		映像フレームレート	60fps	
	視距離(アイポイントより)	約1.1m		
	表示範囲	車両前方 約110° (水平方向)		
計測項目	車両挙動	速度	精度0.1km/h	
		加速度(前後/左右)	レンジ±1.7G, 分解能0.01G	
		方位	精度 0.1°	
		自車位置	精度 2cm	
		ピッチ/ロール角	<0.25MS	
		更新レート	100Hz	
	運転行動	ハンドル(操舵)角		
	アクセル開度			
	ブレーキ踏力			
	その他	視線方向(アイマークレコーダ/ビデオ)		

WEBからのお問い合わせはこちら

〒305-0822 茨城県つくば市荻間2530

Tel: 029-856-1120 / Fax: 029-856-1124

E-mail: kenkyu@jari.or.jp